

2010年度事業報告

(財)神奈川県教育会館は、これまで同様に ①現職および退職教職員の福利厚生事業の充実、②(財)神奈川県教育福祉振興会と共催した事業、各種講演会・講習会の開催、諸団体の事業に対する助成などの公益事業の継続等、役職員一体となった努力で前進をはかってきました。

また、公益事業の拡大に向けた検討も行ってきました。

今後、(財)神奈川県教育会館が神奈川の教職員の拠点として、又、幅広く県民・市民に活用・利用され、ますます発展するよう取り組むことが大切です。

1. 公益事業

* 教育・文化に関する講演会・講習会等の開催（寄付行為第4条第1号）

(1) 「自然科学実験教室」の開催

(財)神奈川県教育福祉振興会と共催して下記のとおり実施しました。

実施日	2011年2月27日（日）		
場 所	平塚市民センター		
内 容	県民の学習活動活性化の支援として開催 講 師 米村でんじろう氏 米村でんじろう氏およびサイエンスプロダクションのスタッフによる科学実験や参加者体験型のサイエンスショー。 小中学生の参加者にも実験道具を配布し、実験を体験する。		
参加者数	648名	広 報 等	「振興会だより」「ふれあい」他

(2) 「はばたけ子どもたち 夢・未来コンサート」の開催

(財)神奈川県教育福祉振興会の助成を受けて下記のとおり実施しました。

実施日	2011年2月13日（日）		
場 所	神奈川県立音楽堂		
内 容	主に小中学生を対象に音楽の楽しさや、オーケストラの演奏の素晴らしさを親と子で体験する。 演 奏 神奈川フィルハーモニー管弦楽団 指揮・お話 伊藤 翔氏		
参加者数	1958名	広 報 等	「振興会だより」「ふれあい」他

(3) 「教育シンポジウム」の開催

神奈川県教育文化研究所と共催して下記のとおり実施しました。

実施日	2010年12月4日(土)		
場所	けやき会館「大樹の間」		
内容	県民・神奈川県教職員及び教育関係者の意識向上に資するためシンポジウムを開催 シンポジスト 青木 栄一氏(東北大学准教授) 横浜市立特別支援学校事務職員 大和市立中学校教諭 コーディネーター 広瀬 隆雄氏(桜美林大学教授) テーマ 「学校って、何でこんなに忙しいの？」 ーその背景と解決策を探るー		
参加者数	138名	広報等	教文研だより他

(4) 各種講演会・講習会の開催

神奈川県教育会館セミナー

①開催日 2010年6月19日(土) 15時30分

共催 神奈川県退職教職員の会

場所 神奈川県教育会館

内容 生涯学習講座として、生涯学習を通じて充実した生活を目指す方に、さまざまな分野から講師を招いて講演会等を開催。

講師 齋藤 清一郎さん(報徳美術館)

演題 「二宮尊徳と教育」

参加人数 75名

②開催日 2010年7月24日(土) 13時30分

場所 神奈川県教育会館

内容 生活設計講座「500万円“トク”をする!?住宅ローンの組み方返し方」

講師 間宮 孝一氏(ファイナンシャルプランナー)

参加人数 12名

③開催日 2010年10月23日(土) 13時

場所 神奈川県教育会館

内容 生活設計講座「今から知っておきたいお金・財産のこと」

講師 間宮 孝一氏(ファイナンシャルプランナー)

参加人数 10名

④開催日 2011年2月26日(土) 13時30分
場 所 神奈川県教育会館
内 容 生活設計講座「退職準備に向けての心構え」
講 師 間宮 孝一氏(ファイナンシャルプランナー)
参加人数 6名

⑤開催日 2010年4月24日、5月22日、6月5日、7月24日、8月21日、
9月11日、10月7・14・21・23・28日、11月4・13日、
12月11日・1月22日・2月26日・3月26日
場 所 神奈川県教育会館、平塚市教育会館、横須賀三浦教育会館
横浜市教育会館、川崎教職員会館、相模原教育会館
内 容 生活設計個別相談会
相談員 間宮 孝一、棚橋 厚、青山 寿康、泊瀬川俊彦
参加人数 延べ50組

* 教育・文化活動に対する助成(寄付行為第4条第2号)

(5) 諸団体の事業に対する助成

①神奈川県教職員組合

神奈川県教職員組合が実施する、「第60次神奈川県教育研究集会」

全大会 11月3日 参加者 1124名

分科会 11月6日 参加者 1375名

②神奈川県公立小学校長会

研究課題 「子どもの夢と希望をはぐくみ、自立と共生の基礎を培う
学校づくりへの挑戦」

③神奈川県公立中学校長会

研究課題 「未来を切り拓く豊かな心と創造性を備えた人間を育てる
中学校教育の創造」

④神奈川県公立小学校教頭会

研究課題 「生きる力をはぐくむ豊かな学校づくりをめざして」

⑤神奈川県公立中学校教頭会

研究課題 「生きる力をはぐくむ豊かな学校づくりをめざして」

⑥神奈川県公立小中学校管理職組合

研修内容 新任教頭・副校長研修会

平成 22 年度末退職予定者第 1 回福利厚生研修会

平成 22 年度第 1 回法制研修会

⑦川崎教育文化研究所

川崎教育文化研究所が実施する、「夏休み親子映画会『PiPi とべないホテル』」

実施回数 7 回 参加者 約 3600 人

⑧湘南教育文化研究所

湘南教育文化研究所が実施する、「夏の親子映画会『千羽づる』」

実施回数 7 回 参加者 948 人

⑨湘北教育文化研究所

湘北教育文化研究所の発行する、「E & C」

No.9 テーマ 教育現場が切望する政策－新政権への提言－

No.10 テーマ 私の生き方・考え方－「シニア時代」をどう生きる－

発行部数 各 7000 部

⑩中地区教育文化研究所

中地区教育文化研究所が実施する、「親と子による写生会」

実施回数 4 回 参加者 117 人

「守りたいねみんなのピース－親子で考えよう平和学集会－」

実施回数 4 回 参加者 516 人

(6) 神奈川県中学校囲碁連盟

県内の中学生に、囲碁に親しむ機会を与えるため、神奈川県中学校囲碁連盟が開催する各種大会に助成を行いました。

開催大会数 12 回 参加生徒 1289 人

(7) 神奈川県障害者スポーツ振興協議会

神奈川県障害者スポーツ振興協議会が実施する、知的障害者を対象とした「第 27 回神奈川県ゆうあいピック大会」

実施日	2010年5月29日(土) ～ 9月26日(土)
場所	神奈川県立体育センター・大和スポーツセンター他
内容	バレーボール・サッカー・バスケットボール・ソフトボール
参加者数	選手1325名・ボランティア260名

(8) 神奈川県教育を守る会

地域・学区を超えて教育の諸問題を取り上げ、講演会・学習会等を開催

講演会 「子どもの世界、見えていますか」 参加者 40名

学習会 実施回数3回 参加者 105名

* 教育相談の実施（寄付行為第4条第3号）

(9) 教育相談の実施

(財)横浜市教育文化研究所・三浦半島地区教育文化研究所・西湘地区教育文化研究所と共同で実施している「教育相談」については、

603件の相談がありました。

* 教育・文化に関する調査・研究（寄付行為第4条第4号）

(10) 教育・文化に関する調査・研究

②神奈川県教育文化研究所に業務委託をし、カリキュラム総合改革委員会－カリキュラム全般についての学習及び討議・「教育改革」全般についての学習及び討議を行いました。

* 教育・文化に関する刊行物の発行（寄付行為第4条第5号）

(11) 神奈川県教育文化研究所と共同して、シンポジウム記録集を発行しました。

* 神奈川県教育会館の維持経営（寄付行為第4条第6号）

(12) 神奈川県教職員組合・神奈川県小中学校校長会教頭会事務局・神奈川県公立小中学校管理職組合と協力して、会館の維持運営を行いました。

2010 年度における 4 階会議室の利用状況は、次の通りです。

団 体 名	回数	利用度
神奈川県教職員組合	197 回	1,314
神奈川県小中学校校長会教頭会事務局	82 回	1,235
神奈川県公立小中学校管理職組合	29 回	202

利用人数 10,604 名 ※利用度は、利用時間×会議室の大きさ。

* その他目的を達成するために必要な事業（寄付行為第 4 条第 9 号）

(13) 福祉年金事業

(財) 神奈川県教育福祉振興会に事務委託をして各種の福祉事業を行いました。

2. 収 益 事 業

* 神奈川県教育会館の維持経営（寄付行為第 4 条第 6 号）

(1) 不動産貸付事業

① 県民及び諸団体に 4 階会議室の貸付を行いました。

2010 年度における 4 階会議室の利用状況は、次の通りです。

95 回 利用人数 4,237 名

② 諸団体及び近隣の方に駐車場（機械式駐車場 15 台分、地上部分駐車場 9 台分について）、の貸付を行いました。

③ 教職員共済生活協同組合神奈川県事業所に事務所の貸付を行いました。

④ 財団法人神奈川県教育福祉振興会に会議室の貸付を行いました。

⑤ ㈱エヌ・ティ・ティ・ドコモに屋上部分の貸付を行いました。

⑥ かながわ民主教育政治連盟に事務所の貸付を行いました。

* 旅行業法に基づく旅行業（寄付行為第 4 条第 7 号）

(2) 旅行業務取扱事業

旅行業法に基づく旅行取扱業務を行いました。

* 不動産の売買の仲介・斡旋、共済の事務受託等教職員の福利厚生
(寄付行為第4条第8号)

(3) 不動産売買に関するサービス事業

不動産売買の仲介・斡旋事業は、成約件数8件・取引完了件数9件でした。

また、公立学校共済組合との契約による「教職員等住宅情報コーナー」の会員数は、73名でした。

(4) 教職員福祉厚生事業

(財)神奈川県教育福祉振興会・神奈川県教職員組合・中央労働金庫・神奈川県退職教職員の会他と提携して教職員の福祉厚生の充実に貢献しました。